

花と緑の会

設立 目的

万葉の森周辺の緑地公園地域及び緑化を望む地域の緑化促進に努め、同地区環境の美化を目指す。本活動を通じ、地域社会の友好と親睦を深め、地域連帯意識の向上と相互扶助の増進を図る。

このグループについての詳しい内容はこちら↓

<http://www.city.shunan.lg.jp/hp/shiencent/shimin/abshosai.php?tourokubangou=390>



2011年3月24日。13時から花と緑の会員6名で、やっと雪解けした周南市鹿野にある『鹿野コアプラザ』のグラウンドに、「四季桜」の苗5本と「垂れ山桜」の苗木1本を植えるために穴掘りドリルカーで穴を掘っているところ。



穴を掘った後、落ち葉・軽石・肥料を混ぜて苗木が育ちやすい土づくりをしているところ。これは、市内の小中学校の工程に桜の植木をしている緑化運動の延長です。水を給水する係（鹿野在住者）も決めて管理しています。



2011年6月18日。花と緑の会員参加者6名で、周南市岐山通り歩道上に設置したプランター16個に、夏の花『サルビア』と『ミリーゴールド』の苗を各80本ずつ、合計160本を植えました。

これは秋の山口国体開催の緑化運動の一つです。給水と周囲の清掃管理を会員で当番制にして維持しています。

2011年6月18日。会員6名。
苗を植え終わって記念写真





2012/03/21

2012年3月、福川南小学校で5年生52名と先生方5名と一緒に桜の植樹をしました。子どもたちは熱心に、時間をかけて丁寧に植えることを体験し、喜んでいました。

2012年6月、5人の会員で岐山通り歩道上に設置している16個のプランタに、160本の花の苗を植えました。ここを通る人々に、希望と安らぎを与えられればと思います。



2012/06/30



2013年6月22日、岐山通り歩道上(トクヤマ(株)の駐車場のそば)のプランター16個に花の苗を植えているところ。

岐山通り歩道上のプランター(16個)や、岡田原西公園(原宿町)の管理・保全をしています。
四季にわたり活動していますが、公園の草刈りが大仕事です。

